

# 平成28年度校内研究について

## 1 研究主題・副主題

『 進んで学び 確かな学力を持つ児童の育成 』  
～ 基礎・基本の習得と活用を考慮した問題解決的な学習を通して ～

## 2 研究主題について

本校では、これまで学力の向上を「授業づくり」という視点から見つめ直し、「一人ひとりが関わり合い、学び合う授業づくり」を主題として「子どもがより主体的に人や物や社会と関わり合いながら、学びを深めていくことによって学力の向上をめざす」という考えのもと、すすめられてきた。その結果、授業に話し合いの場面を取り入れた実践研究をすすめる中で、「一人ひとりが関わり合って学習に取り組むことにより、学力が向上する」ということが、少しずつ明らかになってきた。

平成24年度は、この研究成果をもとに、「問題解決的な学習」を手立てとして研究に取り組んだ。さらに25年度は、「学力向上パイロットスクール事業」の指定校として、「問題解決的な学習」を基本にすえ、習得と活用を考慮した授業づくりを進めてきた。その結果、成果の一つとして子ども達の学ぼうとする意欲がより高まり、睦合小の目指す子ども像にまた一歩近づくことができた。

26・27年度は、これまでの研究を継続に加え、山梨県小中学校体育連盟より保健体育研究推進校の指定校として、体力の向上と児童の運動の日常化についても取り組んできた。

今年度は、昨年度まで研究を継続し、発展・深化させる中で、「確かな学力を持つ児童」と「児童の体力向上・運動の日常化」を達成するために「言語活動の充実」「家庭との連携」「学習習慣の確立」についても視野に入れながら、実践を通して研究を推進していく。